



わたしらしい

「死に方を」

考える。



「いごくミーティング」はじまる!

今年のテーマ

ACP (アドバンス・ケア・プランニング)

「人生会議」とも言われるACP。

患者本人や家族、医療・ケアチームと一緒に話し合いを重ね、
本人や家族の想い、希望を明らかにし最善のサポートをする
ために必要となるプロセスについて考えます。

プログラム

- 映画「痛くない死に方」上映会
・原作者トークショー
- わたしノートを書いてみよう
- 人生会議啓発「どせばいい?カード」体験会
- 認知症啓発パネル展示 ■ 認知症カードゲーム
- およこdeハッピーワークショップ

要予約



申込フォーム
(8/15より受付開始)

予約
優先

入場無料

いごくミーティング 2023
ジンセイカイギ

主催 いわき市地域包括ケア推進課

2023年

9月16日(土)

Start 10:00~

いわき芸術文化交流館
アリオス 中劇場

ほか

入場無料



「いごくミーティング」はじまる！

誰もが住み慣れた地域や自分が望む場所で暮らし続けられる社会を目指す、地域包括ケア。「いわきの地域包括ケア」推進のため、参加者みんなが「それぞれの人生の最期をよりよく過ごすこと」を考えるキッカケづくりとなる体験型イベント「いごくミーティング2023」を開催します。

映画「痛くない死に方」上映会・原作者トークショー

会場：中劇場 開場 12:30 開演 13:00 (終了予定17:00)

※要予約・託児あり



在宅で医療を受ける終末期の患者とその家族、そして、彼らと向き合う若手医師の葛藤と成長を描く。医師として何ができるのか。患者の「人生」に寄り添う“在宅医”の在り方を模索していく。上映後は、原作者 長尾和宏医師によるトークショーを開催。

参加者向けの託児コーナーをキッズルームに開設 (予約先着順、対象：2歳～小学2年、定員10名)



トークショー 原作者：長尾 和宏

内科医・作家 香川県善通寺市出身 東京医科大学卒 関西国際大学客員教授

1958年生まれ。医学博士。公益財団法人日本尊厳死協会副理事長。1995年に尼崎市で開業した長尾クリニックを65歳の誕生日に定年退職。今後は音楽・映画・舞台など文化活動を通じて、新たな形で医療情報を発信していく。在宅医療、終末期医療、認知症問題、薬の問題など幅広いテーマで著書を多数出版。



わたしノートを書いてみよう

会場：中劇場ホワイエ (2階) 10:00～



最期の暮らしとはどんなもの？「わたしの想いをつなぐノート」は、最期の想いをつなぐノートは、最期をどう過ごしたいかを綴るもの。意外と想像が難しい在宅医療や介護、延命治療、そしてその時の自身のカラダのこと。医療器具等を見て知って「わたしの最期の想い」見つけてみませんか？

ACP(人生会議)啓発「どせばいい?カード」体験会

会場：中劇場ホワイエ (2～3階) 10:00～

※予約優先



縁起でもないと言われがちに「死」について楽しく気軽に語り合い、ACP(人生会議)を疑似体験できるカードゲーム。自分は“その時”どせばいい?家族・友達の“その時”どせばいい?終活前の準備運動!あなたの「大事にしたいこと」考えてみよう。

認知症啓発パネル展示&カードゲーム

会場：カンティーネ (2階) 11:30～16:30

認知症の理解を深める、いわき市内の取組みを紹介。展示やカードゲームから、他人事ではない「認知症」とともにより良く生きるヒントを発見できるかも！?

おやこdeハッピーワークショップ

会場：キッズルーム (1階) 10:30～16:30

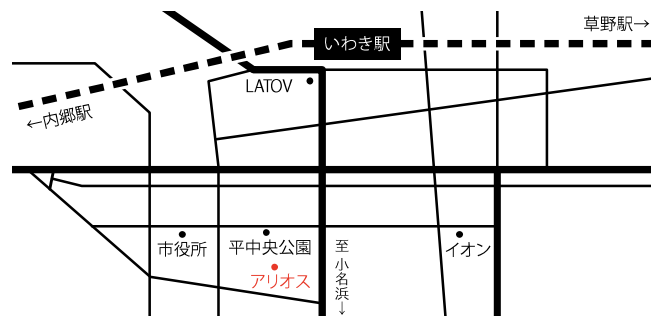
読み聞かせやおもちゃ作りなど親子で楽しめるワークショップを開催。一緒に口バ隊長をつくろう!フォトブースもあるよ!

予約・申込について

映画「痛くない死に方」上映会・原作者トークショー観覧には予約が必要です。「どせばいい?カード」体験会は予約優先です。

申込フォームよりご予約ください。申込フォーム→

(8/15より受付開始)



いわき芸術文化交流館アリオス 〒970-8026 福島県いわき市平字三崎1番地の6

予約・お問合せ

いわき市地域包括ケア推進課 Tel:0246-27-8574

各コンテンツの詳細情報はこちらまで

いごくミーティング いわき市HP→

